月刊 かほピョンくらぶ <16>

まちを元気に、暮らしに潤いを！

お問い合わせ 河北新報社　かほピョンくらぶ事務局
ホームページアドレス http://pyon.jp
住所 〒980-8660　仙台市青葉区五橋一丁目2-28
TEL 022-211-1466 午前10:00～午後5:00（土日祝除く）
FAX 022-211-1467　E-mail kpc-info@po.kahoku.co.jp

今月のプレゼント

◆クイックエステコース無料券を３人に

かほピョンくらぶパートナーの「エステティックサロンＢＥＲＲＹ」（仙台市泉区）からクイックエステコース無料券（2,000円分）を３人にプレゼントします。

ＢＥＲＲＹは、住宅街にあるアットホームなフェイシャルエステサロンです。充実したお手入れはもちろんのこと、おしゃれな雑貨に囲まれて癒やしのひとときを過ごしませんか。会員特典は化粧用コットンを一箱プレゼントします。

◆シルバーネックレスと絵画を各一人に

かほピョンくらぶパートナーの「アートギャラリー・アトリエＭＭ」（仙台市太白区）から、純銀度99.9％の手作りのシルバーネックレスと春らしい色彩の絵画（油彩）を各一人にプレゼントします。絵画の大きさはＦ０号です。

アートギャラリーＭＭは、手作りのシルバーアクセサリーをはじめ、ビーズアクセサリーや絵画、陶器、バッグなどを扱っております。会員特典は全商品15％オフで、コーヒーか紅茶をサービスしています。

◆仙台エクセル東急宿泊券　ペア２組

ケヤキ並木を眺めながら、くつろぎの時間を過ごしませんか。仙台エクセルホテル東急（仙台市青葉区）から、宿泊券を提供いただきました。ペア２組に進呈します。

ホテル内１階のカジュアルダイニング「ラベニュー」と地下１階の中国料理「星ヶ岡」は、かほピョンくらぶパートナーです。会員特典はディナータイムにご利用の方５％オフとなります。この機会にぜひご利用ください。

◆ベガルタ仙台ホーム２試合のチケット

サッカーＪリーグ２部（Ｊ２）ベガルタ仙台の宮城スタジアム（宮城県利府町）ホームゲーム２試合の招待券をプレゼントします。

対象試合は５月５日（火・祝）アビスパ福岡戦、５月16日（土）徳島ヴォルティス戦の自由席南チケットをそれぞれペア３組に進呈します。

申し込み方法

氏名、会員番号、電話番号と①ご希望のプレゼントを一つ（試合招待券は希望試合日）と②かほピョンくらぶへの要望を記入し、下記のいずれかのあて先に応募してください。ご応募は会員一人につき１回とします。

・はがき　〒980-8660
河北新報社かほピョンくらぶ事務局
プレゼント係（住所不要）
・ＦＡＸ　022-211-1467
・かほピョンくらぶWEBサイト　http://pyon.jp
・携帯電話サイト　http://pyon.jp/m
・Ｅメール　kpc-present@po.kahoku.co.jp

厳正な抽選の上、当選発表は発送をもって代えます。
４月27日（月）必着。

プレゼント募集します

「月刊かほピョンくらぶ」では、毎月会員限定のプレゼント企画を実施しています。１週間程度の短い応募期間にもかかわらず、多数の応募をいただき、多くの会員の皆さまから好評を得ております。

そこでパートナーの皆さまを対象に、商品や招待券などプレゼントを提供していただけるお店、企業を募集します。知名度アップの機会です。ぜひご利用ください。プレゼントによって受け付けられないものもあります。お問い合わせ、お申し込みは河北新報社かほピョンくらぶ事務局まで。

かほピョンくらぶ発足１周年記念

キャンペーン応募１万7408件

「グルメ」「旅行」に人気

かほピョンくらぶは発足一周年を記念して、「入ってigatta（いがった）」「使ってigatta」「秋保・作並温泉謝恩」の三種類のキャンペーンを三月三十一日まで実施しました。応募総数は一万七千四百八件でした。

グルメ・旅行・くらしの十八品目から賞品を選べる「入ってigattaキャンペーン」にはウェブサイトから五千百八十件、はがき・ファクスで三千二十二件、応募用紙で三千四百十三件の合計一万千六百十五件の応募がありました。

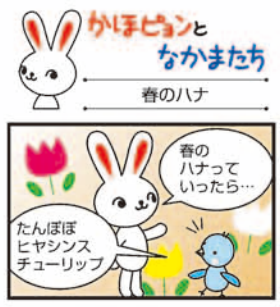
応募の内訳ではグルメコースと旅行コースがほぼ同じ比率で人気を集め、応募全体の八割を占めました。くらしコースでは、携帯音楽プレイヤー・携帯型ゲーム機に応募が集中しました。

パートナー店を利用した際に会員証とお店のステッカーを写真に撮ってメールで応募する「使ってigattaキャンペーン」には、二月に五十七件、三月に八十八件、合計百四十五件の応募がありました。

秋保・作並温泉のペア宿泊券が賞品の「秋保作並謝恩キャンペーン」にはウェブサイトで二千九百七十一件、はがき・ファクスで二千六百七十七件の合計五千六百四十八件の応募がありました。

ウェブサイトで応募された方は大型旅館を、はがきファクスで応募された方は老舗旅館を選ばれるという傾向が見られました。一番人気の宿には千四百八十四件もの応募がありました。

いずれのキャンペーンも、十六日に厳正な抽選を行い、当選された方へ発送の手続きを行いました。



ルールバッチリ 試合観戦楽しみ

89ERSがバスケ講座

仙台89ERSとのコラボレーション企画第三弾「初心者向け・女性のためのバスケ講座」が五日に開催され、会員十九人が受講しました。

仙台89ERSの中村彰久ゼネラルマネジャーによる講座は、前半がバスケットボールの魅力やbリーグのルール説明。後半は前日の試合映像を使い、チーム戦術、得点シーン、レフリーのジャッジを解説しました。

講座終了後は、浜松・東三河フェニックス戦を観戦しました。

受講者からは「分かりやすい内容だった」「これから試合を見るのが楽しみです」などという声が寄せられました。

母への感謝大盛り

5月10日 手作り寄せ植え教室

五月十日（日）の「母の日」に、かほピョンくらぶパートナーの泉ポタニカルガーデン（仙台市泉区福岡字赤下）で、「手作り寄せ植え教室」を開催します。

園内の講師の指導を受け、何種類かの花の苗を組み合わせ、自分だけの寄せ植えを作ります。母の日のプレゼントとして、感謝の気持ちを花に託して贈りませんか。

当日は午前十時半開始。参加費は一組千五百円（一組四人まで、入場料・材料費・教室代含む）。かほピョンくらぶ会員十組を募集します。園内には百五十台分の駐車スペースがあります。

応募は「イベント申し込み方法」をご覧下さい。ホームページでも受け付けます。

締め切りは二十九日必着。当選者には事務局から連絡いたします。

美しく飾られた寄せ植え（イメージ）

イベント申し込み方法

各イベントへの申し込みは、はがきかファクスに参加者（複数の場合は全員）の氏名、年齢、会員番号、電話番号（緊急連絡先）を明記し、かほピョンくらぶ事務局「イベント名」係へ。Eメールkpc-event@po.kahoku.co.jpでも受け付けます。応募締め切りはイベント」ごとに異なります。応募者多数の場合は抽選となります。なお、「エスコートキッズ」には、お子さまの氏名、学年を付記してください。

5月の通旅2本立て

「新緑の奥入瀬」「親子で田植え」

季節のバスツアー「通旅（つうたび）」、五月は二本立て実施です。

一つは「新緑の奥入瀬・八甲田一泊の旅」です。十二日（火）午前八時半に仙台駅西口を出発。秋田県小坂町の明治の芝居小屋「康楽館」を見学し、昼食を取ります。午後は新緑の奥入瀬渓流を散策。八甲田山の「酸ケ湯温泉」か「八甲田ホテル」のどちらかご希望の宿に宿泊します。

十三日（水）は生誕百周年を迎えた太宰治の故郷五所川原市で、「太宰記念館」「立佞武多（たちねぷた）の館」を巡ります。午後六時ごろ仙台駅西口に帰着予定です。

旅行代金は酸ケ湯温泉泊二万八千八百円、八甲田ホテル泊四万七千八百円（一人分、どちらも二人一室利用）。

二本目は「親子で田植え体験」です。

二十四日（日）午前八時半にJR仙台駅西口を出発。一関市にある、中尊寺経蔵別当領であった骨寺村荘園跡で田植えを体験します。昼食は地元農家の皆さん手作りの郷土料理を味わいます。矢びつ温泉で入浴後、厳美渓を見学します。午後五時半ごろ仙台駅西口に帰着予定です。旅行代金は一人六千五百円（小学生以下五千五百円）です。

いずれのツアーも募集人員は四十人、最少催行人員は二十人です。申し込み、問い合わせは東北海外旅行022（262）6106へ。

うっとり 滝桜堪能

フラショーも楽しむ

十二回目の通旅「三春の滝桜とスパリゾートハワイアンズ」が二十日に実施され、会員ら四十六人が参加しました。

一行は午前八時に仙台駅前を出発し、福島県三春町にある、国の天然記念物で日本三大桜の一つ「滝桜」を見学しました。

「滝桜」を見学しました＝写真＝。樹齢千年、高さは十二㍍にもなる巨木を前に、参加者以外にも大勢の観光客が訪れており、あちこちから歓声が上がっていました。

その後、いわき市のスパリゾートハワイアンズに移動し、昼食を取った後、映画「フラガール」のモデルにもなったトロピカルフラショーを鑑賞しました。館内にはプール、フラミュージアムやアロハタウンなどさまざまな施設があり、中でもギネスブックにも認定されている世界最大の露天風呂「江戸情話　与市」には、多くの会員が入浴し、旅の疲れを癒やしていました。

みそ作り「楽しい」

親子教室に53人

かほピョンくらぶは会員を対象に、仙台市青葉区の仙台朝市商店街振興組合（松谷一夫理事長）と三月三十日午後一時から、仙台朝市場ビル三階で「親子で手作りみそ教室」を開催しました。

宮城県産ミヤギシロメ大豆などの材料を事前に受け取り、水に浸して煮た大豆を持参した、親子二十組を含む五十三人の参加者は、「ありがとう味噌の会」の及川貞子さん、「野菜ソムリエ」の斎藤緑さんの指導を受けながら「手前みそ」作りをしました。

会場の半分以上を占める子どもたちは、煮た大豆をつぶしてみそ玉に、容器にたたきつけて空気を抜く作業が、まるで粘土細工をしているようだと大喜びでした。

一方、お母さんたちは、子どもたちが投げ損ねて、飛び散ったみそ玉を片付けるのに懸命でした。

参加者からは「みそ作りがこんなに楽しいものだとは知らなかった」「半年後におみそになるのが楽しみだ」「おみそが大豆からできるなんて知らなかった」などの声が聞かれました。

みそ玉を作る参加者

「ブラスト！」仙台公演

会員限定 先行発売

マーチングバンドをショーアップした米国発のパフォーマンス「ブラスト！」。仙台公演の特別先行販売を、かほピョンくらぶ会員限定で二十三、二十四の両日に実施します。一般発売は五月十六日。パフォーマーたちが金管楽器とパーカッションを駆使し、躍動感あふれる超一流の動きを繰り広げます。

会場は東京エレクトロンホール宮城（仙台市青葉区）で、九月九日（水）から十三日（日）まで計七回公演。開演時刻は九、十日が午後七時、十一日が午後二時と七時、十二日が正午と午後五時、十三日が正午。入場料は全席指定S席一万五百円、A席八千五百円（十、日曜公演はどちらも五百円増）。四歳未満は入場不可）。

申し込みは河北チケットセンター022（211）1189へ。午前十時から午後五時のみ受け付けます。

申し込みの際は、会員番号をお知らせください。入会申し込み中の方はご相談ください。

チケットは、代金引き換えでお届けします。代金のほかに配送事務手数料として宮城県内の方は二百円かかります。宮城県外の方は地域によって手数料が異なりますので、お申し込み時にご確認ください。

飲茶味わいベガルタ応援

5月16日 参加者募集

五月十六日（土）に、宮城スタジアム（宮城県利府町）六階の「スカイビューラウンジ」で、飲茶を楽しみながら家族や仲間とベガルタ仙台の試合が観戦できる「飲茶スタジアム」に参加する、かほピョンくらぶ会員十組（一組五人まで）を募集します。

当日は午後一時半に徳島ヴォルティス戦がキックオフ。料金は観戦チケットに飲茶バイキング、フリードリンクが付いて大人五千円、子ども（小学生以下）三千円です。

同日、ベガルタ仙台の選手と手をつないでピッチに入場してくれる小学三―六年生の「エスコートキッズ」二十二人も併せて募集します。

エスコートキッズに参加する小学生には、自由席南のチケットが付きます。両イベントとも、応募締め切りは二十九日必着。応募は「イベント申し込み方法」をご覧下さい。

カーネーションの鉢植え先着100人に

5月5日福岡戦

五月五日（火・祝）に宮城スタジアムで行われるアビスパ福岡戦で、かほピョンくらぶ会員先着百人に、カーネーションの鉢植えをプレゼントします。当日は会員証をご持参ください。当日入会でもOKです。

配布場所は、Wゲート右側コンコース内、かほピョンくらぶブースです。かほピョンののぼりが目印です。

さて、これも広報の仕事の一つ。会員の方にお願いです。住所など変更された場合は、事務局へご一報ください。ご連絡がないと、事務局からの大切なお知らせ、送付物などをお届けできません。変更は、ウェブサイトでも可能です。（一）

宮城県食材使いナポリ料理

5月17日に賞味会

会員限定の賞味会を五月十七日（日）、仙台市青葉区一番町三丁目の「ローマ・ナポリ料理デル・カピターノ」で開催します。

当日のメニューは、前菜盛り合わせ▽塩釜産フグと旬の野菜のバフォーレ▽自家製パン▽宮城県産春野菜のリゾット、または石巻産カニのスパゲティ▽同県産子羊のオーブン焼き▽同県産イチゴ

シェフから料理の説明を受ける参加者（利久東七番丁店）

特別料理に満足

メニュー化熱望

利久賞味会

かほピョンくらぶ会員限定賞味会が、三月二十五日に「牛たん炭焼利久大和町店」（仙台市若林区）、四月四日に「同東七番丁店」（同市宮城野区）でそれぞれ開かれました。

大和町店の「プレミアム賞味会」では、二種類の牛たんの食べ比べをはじめ、マダイのしゃぶしゃぶ、ヒラメの生け作りなど、厳選された食材を使用した特別料理に十一人の参加者が舌鼓を打ちました。

東七番丁店での「利久deハッピースイーツ」では、牛たんと南蛮味噌のサンチュ巻きが人気で、参加者からはメニュー化を熱望する声も出ました。

ハッピースイーツの目玉は、洋食シェフが腕を振るった六種類のスイーツ。特にクレープミルフィーユが「今までにない味」と多くの参加者から絶賛されました。食べきれない程の料理と、豪華景品の当たるビンゴ大会に、参加者一同満足の様子でした。

指揮者の話に感激

仙台フィルハーモニー管弦楽団アカデミー

三月二十一日に仙台市青年文化センター（青葉区）で、仙台フィルハーモニー管弦楽団とのコラボレーション企画「仙台フィルアカデミー」を開催しました。

十代を含む二十九人が参加。ケーキとコーヒーをいただきながら、仙台フィルの松本伸一演奏事業部長から、オーケストラの編成や当日の演奏会の聞きどころなどの解説を聞きました。

参加者からの質問コーナーが終わり、講義終了という時に、当日タクトを振るバスカル・ヴェロ氏が駆けつけ、本番を前にメッセージを送ってくださるサプライズもありました。

バスカル・ヴェロ氏（右から2人目）の話を熱心に聞く参加者

参加者は引き続き、定期演奏会を鑑賞。クラシックの音色に酔いしれました。

参加者からは「演奏会の前にいろいろな話が聞けてよかった」「指揮者の突然の登場にビックリした」「演奏を聴くことで講義の内容がより深く分かった」との感想が寄せられました。

参加費一人二千五百円、募集人数は二十人です。応募者多数の場合は抽選になります。契約駐車場はありません。

応募締め切りは五月八日必着。応募は「イベント申し込み方法」をご覧下さい。

くらぶ通信

▼四月から事務局に加わりました。「月刊かほピョンくらぶ」の編集など広報を担当するようです。というのも、もうすぐ一カ月を過ぎようというのに、まだ実感がない。